

2025年9月29日

各位

株式会社 大垣共立銀行

大野町およびバイウィルとの
「ゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、大野町（町長 宇佐美 晃三）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「ゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と大野町およびバイウィルがJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルの実現に寄与することを目的とするものです。

大野町は、地域ビジョン「快適で 笑顔あふれるやすらぎのまち おおの」の実現を目指しています。そして本ビジョンの実現に向け、豊かな自然環境の維持と経済が調和し、町民が快適に、安心して住むことができる環境を次世代に引き継ぐため、2050年までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言。町民、事業者、行政が一体となり、地球温暖化防止対策を積極的に推進しています。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、大野町内の環境貢献努力によって創出されるJ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、大野町のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

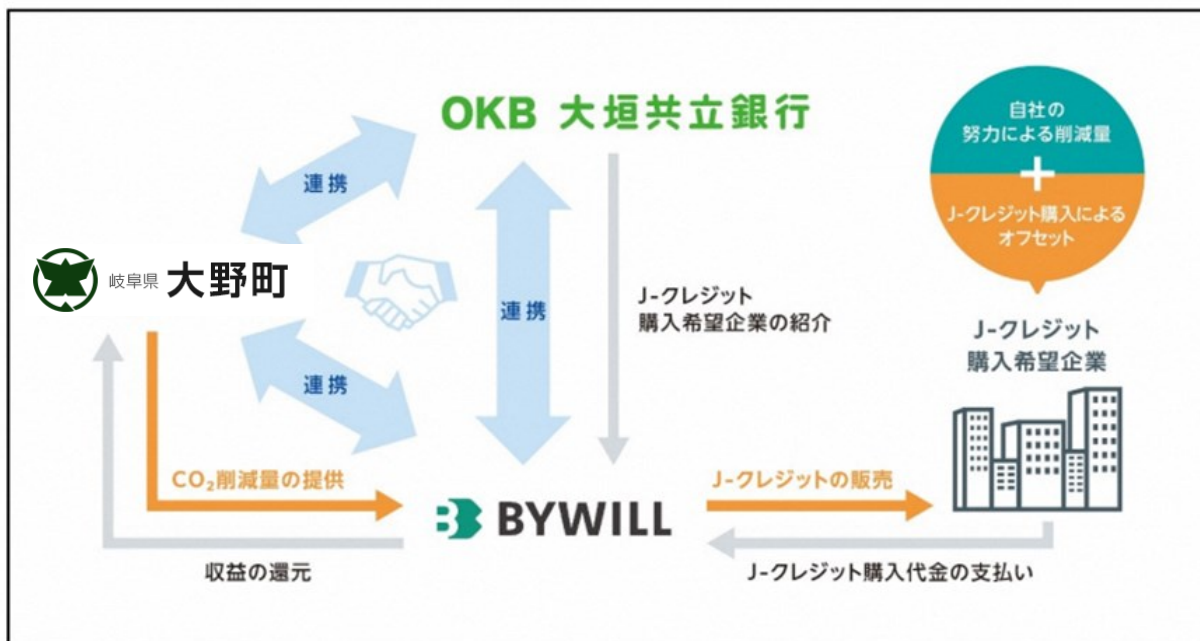
■連携協定の概要

名 称	ゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定
締 結 日	2025年9月29日（月）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、大野町、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連 携 内 容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以 上



【連携協定内容のイメージ】



以 上